

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

24 字×25 字

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

区	域	と	し	て	抽	出	し	、	復	興	パ	タ	ー	ン	を	検	討	す	る	。	都	市	計
画	区	域	外	は	用	途	地	域	が	未	指	定	の	た	め	、	土	地	利	用	の	自	由
度	が	高	い	が	、	無	秩	序	な	開	発	と	な	る	可	能	性	に	留	意	す	る	。
(	4	)	復	興	ま	ち	づ	く	り	の	目	標	の	検	討								
	復	興	で	目	指	す	べ	き	ま	ち	の	目	標	を	設	定	す	る	。	復	興	の	方
向	性	は	立	地	条	件	や	社	会	・	経	済	的	背	景	に	よ	っ	て	異	な	る	た
め	、	各	区	域	の	特	性	を	最	大	限	考	慮	す	る	こ	と	に	留	意	す	る	。
(	5	)	課	題	解	決	の	た	め	の	方	策	の	整	理								
	前	述	の	課	題	整	理	を	踏	ま	え	、	解	決	策	を	検	討	す	る	。	検	討
に	あ	た	っ	て	は	、	事	前	に	決	定	す	べ	き	事	項	と	事	前	に	実	施	す
べ	き	事	項	を	区	分	し	、	体	系	的	に	分	類	す	る	な	ど	計	画	の	実	効
性	を	高	め	る	工	夫	を	行	う	。													
(	6	)	住	民	意	見	の	反	映														
	前	述	の	業	務	を	と	り	ま	と	め	、	W	S	や	説	明	会	等	を	通	じ	て
住	民	の	意	見	を	広	く	収	集	す	る	。	イ	メ	ー	ジ	が	固	定	化	さ	れ	な
い	よ	う	、	計	画	が	た	た	き	台	で	あ	る	こ	と	を	強	調	し	、	被	害	想
定	と	の	関	係	を	明	示	し	な	が	ら	理	解	を	得	る	こ	と	に	留	意	す	る
3	.	調	整	方	策																		
(	1	)	効	率	的	・	効	果	的	な	業	務	遂	行	の	た	め	の	関	係	者		
	地	域	住	民	、	国	、	都	道	府	県	、	庁	内	関	係	機	関	、	警	察	、	地
元	企	業	、	交	通	事	業	者	、	社	会	福	祉	協	議	会	等	。					
(	2	)	関	係	者	と	の	連	携	・	調	整	に	つ	い	て							
	都	市	計	画	基	礎	調	査	の	結	果	等	、	客	観	的	デ	ー	タ	に	基	づ	き
関	係	部	局	と	の	調	整	を	図	る	。	住	民	へ	は	、	情	報	提	供	だ	け	で
な	く	W	S	等	を	通	じ	て	意	見	交	換	を	行	い	調	整	す	る	。	以	上	